

ECU（Engine Control Unit）制御信号のタイミング測定（CANバスデータ解析）

概要

CAN(Controller Area Network)バスは、自動車内通信方式として、スタンダードなプロトコルであり、CANバスインタフェースを持つ制御ユニットの開発・評価試験の強化が求められています。

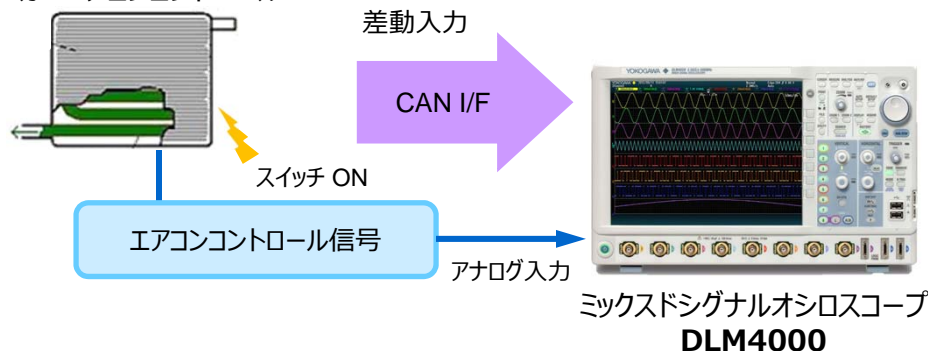
ミックスドシグナルオシロスコープDLM4000は、CANバス上の電圧信号を計測し、ノイズ評価など物理層の実波形観測及び解析に有効です。

CANバス信号以外のアナログ電圧信号などを他のチャンネルで同時に観測できます。

実波形を観測しながらタイミングを測定

エアコンのスイッチをONにしたタイミングから、CANバス信号のメッセージが出力されるまでの時間を正確に測定できます。
データ解析・検索機能により、見たいデータを短時間で検出できます。

カーエアコンコントロール



アプリケーションのポイント

- 任意のCANバス信号の観測・解析・検索
観測したいCANバス信号でトリガをかけたり、さまざまなCANバスデータの中から必要なデータを自動的に検索できます。
- 制御信号とCANバス信号の同時観測
エアコンやメータなどのスイッチのON/OFF信号とCANバス信号データの変化までの時間計測を正確に行うことができます。

